

中央酪農会議 記者説明会

“いま、日本の酪農を考える”

～酪農の危機！揺らぐ牛乳の安定供給～

日時： 2018年11月16日（金）14:00～15:30（受付13:30～）

会場： エッサム神田ホール2号館 4階 大会議室（2-401）

一般社団法人 中央酪農会議（東京都千代田区）は、酪農を取り巻く国内外の環境が大きく変化
する中で、日本酪農の現状や生乳の需給動向などについてご紹介する記者説明会を、来る11月16
日（金）に開催することにいたしました。

近年、牛乳乳製品の価値が見直され、需要が増加する一方で、日本の酪農は昨今、特に都府県
において顕著な酪農家の離農・廃業が進み、生産基盤の脆弱化が進行しています。「安全・安心・安
定」を守る、そのためにさまざまな取り組みが行われておりますが、今、日本の酪農は安定的な生産
を続けることが難しい状況になってきています。その理由のひとつが、生きものである「乳牛」を扱う仕
事であることに起因する労働環境の厳しさです。

9月に発生した北海道胆振東部地震の影響により都内スーパーなどから一時期、北海道産の牛
乳が姿を消したことも記憶に新しいと思いますが、今、多くのメディアの方々から、日本の酪農の現状
や牛乳・乳製品の流通の仕組みなどについて高い関心が寄せられております。

当日は、酪農経営の実態や労働実態を明らかにするために実施した「平成29年度酪農全国基礎
調査」の結果や、統計データなどを活用しながら、日本の酪農を取り巻く現状、安定供給に係る課題
についてご説明させていただきます。

また、北海道大学大学院農学研究員 講師 清水池義治氏に、日本の生乳流通構造と「牛乳」の
商品特性について解説していただくとともに、酪農家の代表の方から、安全安心な生乳を安定供給
するための生産現場の実態などについてもお話しさせていただきます。

お忙しい折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

* 一般社団法人中央酪農会議について

「指定生乳生産者団体（指定団体）」などを会員とする酪農の中央組織です。日本酪農の発展と、牛乳、乳製品を通じ
た国民の健康増進への貢献を目的に事業を行っています。 <http://www.dairy.co.jp/>

<記者説明会に関するお問い合わせ>

担当：小糸（電通パブリックリレーションズ内） TEL: 03-6263-9280 / Mail: koito@dentsu-pr.co.jp

【開催概要】

■日時：2018年11月16日(金) 14:00～ (受付開始 13:30)

■会場：エッサム神田ホール 2号館 4階 大会議室(2-401)
東京都千代田区内神田 3-24-5 (TEL:03-3254-8787)



※会場は近隣のエッサム神田ではなく「エッサム神田ホール 2号館」でございます。
くれぐれもお気を付けください。

＜最寄り駅＞

- ・JR 神田駅 徒歩 2分
- ・東京メトロ銀座線神田駅 4番出口 徒歩 2分

■内 容(予定)

14:00 主催者挨拶

一般社団法人中央酪農会議 専務理事 迫田 潔

14:10 「酪農全国基礎調査」からみる日本酪農の現状

一般社団法人中央酪農会議 事務局長 内橋 政敏

14:30 日本の生乳流通構造と「牛乳」の商品特性

北海道大学大学院農学研究院 講師 清水池 義治 氏

14:50 酪農家からのメッセージ

株式会社加茂牧場(千葉県八千代市) 加茂 太郎 氏

15:10 質疑応答

15:30 閉会

<FAX 返信用紙>

中央酪農会議 記者説明会 事務局行

(FAX 番号:03-6263-9299)

中央酪農会議 記者説明会

“いま、日本の酪農を考える”

～酪農の危機！揺らぐ牛乳の安定供給～

日時： 2018年11月16日(金) 14:00～15:30(受付 13:30～)

会場： エッサム神田ホール 2号館 4階 大会議室(2-401)

※印をお付け下さい。

ご出席

ご欠席

貴社名：

ご所属：

ご芳名：

(計 名)

TEL：

FAX：

※大変お手数ですが、11月14日(水)までにご出欠をお知らせ下さいますよう、お願い申し上げます。